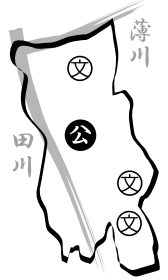


館報

庄内



庄内地区	
平成26年5月1日現在人口	
世帯数	6,705戸
男	7,484人
女	7,513人
合計	14,997人
発行 庄内地区公民館 (ゆめひろば庄内)	
電話 24-1811	
FAX 24-1812	

「庄内地区地域づくりセンター」

センター長 降旗 英明



私はこの4月、新たに設置されました「庄内地区地域づくりセンター」初代センター長として就任いたしました。降旗英明です。宜しくお願いたします。私は、就任以来、できるだけ早く顔を覚えていただくため、イベントや会議、懇親会等、時間の許す限り出席させていただきました。多くの方々との交流から、老若男女を問わず、元気で熱い人が多い地区だな、というのがこの地区の率直な感想です。ちなみに、私にとって庄内地区は少なからず縁があり、親戚や野球仲間、友人や仕事上の知り合い等が多く、新し

い仕事、新しい職場という慣れない環境のなかで、大変心強い存在となっております。松本市は、『健康寿命延伸都市・松本の創造』を将来の都市像に掲げ、その達成に向け、「人の健康」、「生活の健康」、「地域の健康」、「環境の健康」、「経済の健康」そして「教育・文化の健康」の6つの健康づくりに取り組んでいます。地域づくりセンターは、「地域の健康」を達成するための主要な事業の一つであり、地域課題の把握や解決に向けた支援等を、地域の皆さまと共に行うための拠点施設として、今年度市内35地区全てに設置されたものです。一人でも多くの住民の皆さまとお話をさせていただき、困りの点等について、市担当部局の職員を交え、課題の解決に向けた取り組みを行ってまいります。

なお、「庄内地区地域づく

庄内救急の発足

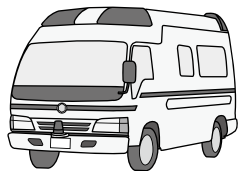


丸の内消防署出張所長 塩原 久典

「センター」は、ゆめひろば庄内一階の庄内地区公民館に同居しています。来館される皆さんにお気軽に立ち寄っていただけるよう、4月に入り、若干レイアウトを変更いたしました。ゆめひろば庄内にお越しの際は、お気軽に声をかけください。

最後に、私の次にご挨拶する丸の内消防署庄内出張所の塩原所長は、高校の野球部の一年後輩で、一緒に庄内地区に異動してきたことに、やはり縁を感じています。

庄内所が移転した平成十七年当時とは周辺の環境が大きく様変わりしました。大型商業施設は、連日多くの人で賑わい、新たな住宅地や整備された公園では、子供たちの声が絶えません。



このような地域の実情を背景に松本広域消防局は、この四月一日から庄内所に救急車を新たに配備し、人事異動で救急救命士を配置しました。消防局全体の救急需要は、高齢化社会もあつて年々増加しています。当然の結果として需要が集中する松本市中心市街地では、重複する需要に丸の内・渚・芳川・本郷の四台の救急で対応できない場合が増えてきました。その様な時には、市外近隣消防署からの応援出動で対応していましたが、こうした現状を改善するために庄内所に救急車を配備する必要があります。発足ひと月で百十二件の出動実績があり、年間では約千四百件の出動を見込んでいます。松本市中心市街地に五台の救急車が配備されたことで救急需要により効率的かつ迅速に対応できるようになったと自負しております。

今後も地域住民の皆様安心安全のため、所員共々誠心誠意取り組んでまいります。



子供は七歳まで神の子だと言われている。確かに神聖な感じのときは愛くるしく、ひれ伏したい思いがするが、これが神の子かと思うことがかりである。しかし、誠心誠意お世話してやると、どこにいても私を探して寄ってきてくれる。そして、私の坊主頭をなげたり体に触ったり、時には匂いを嗅いだり。そして、私は子供たちの中に入って遊んでいる。

ある時駄々をこね凶暴になり、木の棒を振り回し私の手に当たり出血した時には心配そうに見ていました。A君は最初に会った時から三年になります。当時と比べるとすごい成長ぶりです。食事の時にはスプーンの使い方も満足にできず手で口に運んだり汁をこぼしたりで自分の子供でもこんなにかたがたかと比較してしまふほどです。でも現在は上手にお箸を使うことができます。笑うととても可愛いので疲れなど吹き飛んでしまいます。子供が元気であることが一番大切なことだと思います。今のところは体が動くのでできるだけサポーターを続けたいと思います。(賢)

「子どもプラザ」って？

館長 青木 明子

子育て支援センターや子育て支援拠点施設のことを、松本市では「子どもプラザ」と呼んでいます。

平成12年6月に、ここ筑摩にある松本市子どもプラザが開設され、現在、小宮・南郷・波田と、市内には4館の子どもプラザがあります。就園前（主に未就園）のお子さんと保護者の方が、自由に来館できる場所となっています。

子どもプラザでは、毎日、午前と午後に触れ合い遊びや体操・絵本の読み聞かせなどを行っています。また、月に数回、絵本講座や育児講座も開催し、季節ごとの行事を行うなど大勢の皆さんに楽しんでいただいています。他にも要望があれば市内の各地域に出向き、子育て支援をする出前講座も行っています。

子育てをしている中で「こんな時どうしたらいいんだろう？」「こつやつていて、大丈夫かな？」など、一人で悩まず、子どもプラザにぜひ出かけてみてください。同じくらしいのお子さんや保護者の方たちと情報交換をしたり、各子どもプラザの職員が育児相談にも応じます。

私達、子どもプラザの職員と一緒に子育てを楽しんでみませんか。



お楽しみ会「七福神勢ぞろい！」



おたのしみタイム「親子であそぼう！」

サークル紹介 あじさいの会

庄内に福祉ひろばが出来たのが平成9年で、各地の民謡を教えるサークルが始まり、いろいろな踊りを教えて頂きました。そのうちに庄内地区公民館が完成し、様々な行事に私達もボランティアで踊ってほしいと頼まれたので、復習のため、当公民館をお借りして練習しております。先生は居りませんが、教えて頂いた動作を思い出しながら練習します。誰が参加されても、曲に乗って体を動かし、楽しめます。是非、子供さんを連れてお出かけ下さい。



連絡先 赤羽25-8272

平成二十六年庄内地区 町会長 町内公民館長

◆町会長

- 牛久保政則 (南新町一丁目)
- 有賀 由延 (南新町二丁目)
- 鎌倉 良人 (逢初町)
- 上田 秀一 (新家町)
- 武居 敏男 (庄内町)
- 砂原まき子 (豊田町)
- 宮澤 利幸 (出川町第二)
- 宮田 和宜 (出川町)
- 有賀 睦夫 (並柳)
- 青木 健太 (並柳団地)
- 森崎 靖 (神田)
- 筒井 文男 (三才)
- 草間 秀 (筑摩)
- 小西 俱彦 (筑摩東)
- 高山 和祐 (中林)

◆町内公民館長

- 高木 常行 (南新町一丁目)
- 島方 規行 (南新町二丁目)
- 洞澤 喜光 (逢初町)
- 平出 賢一 (新家町)
- 横山 康仁 (庄内町)
- 増田 敏次 (豊田町)
- 竹内 正美 (出川町第二)
- 鈴木 健一 (出川町)
- 横山 幸信 (並柳)
- 岩滝 美幸 (並柳団地)
- 登内 二朗 (神田)
- 坪田 良司 (三才)
- 大内 正紀 (筑摩)
- 北村 武郎 (筑摩東)
- 中條 昌信 (中林)

庄内地区公民館委員

(◎委員長)

◆公民館の明日を語る会

公民館運営委員

◎草間 秀

横山 康仁

◎小沢 勝

本南 静代

◎西口 恵利子

宮林 孝子

◎百瀬 雅仁

茂住 光延

◎大嶋 健資

西口 賢一

◎横山 正志

◆宮林 孝子

小泉紀代子

◆中川 浩

木村 成雄

◆本南 静代

小林 幸代

◎西口 恵利子

西口 恵利子

◎田島 伊織

杉田 祐香

◎池野 理恵

降旗 敦子

◎小林 孝

◆館報編集委員

上田 敦子

◆草間みちよ

本南 静代

◆田島 伊織

池上 佳代

◆降旗 敦子

伊藤 恵子

◆上條 里子

平出 賢一

◆西口 賢一

大内 正紀

◆(全市版委員)

館報編集委員を募集！

次号で、それぞれの公民館委員の活動について、紹介します。
地域の様々な話題や問題などを地域の方々に発信していきます。関心のある方は公民館にご連絡ください。